



人文社会科学系 准教授
中東 雅樹 NAKAHIGASHI Masaki

専門分野

財政学

人文社会科学

燕三条地域製造業における企業間ネットワーク構造と企業パフォーマンスの関係性に関する分析

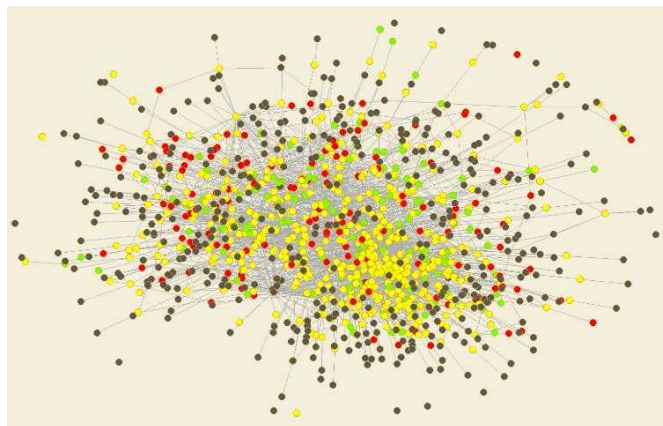
キーワード 企業間取引関係、労働生産性、協働

研究の目的、概要、期待される効果

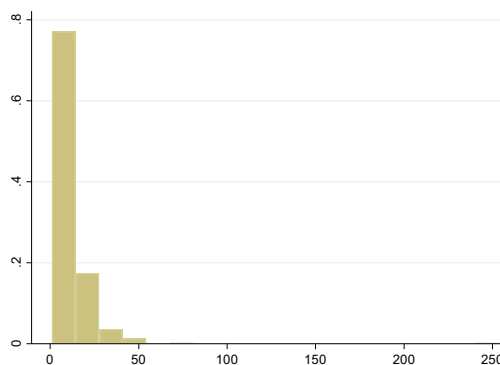
技術の加速度的な進歩と知識が複雑化する現代社会において、企業内だけで技術・知識を継続的に更新していくことが困難になっています。また、とくに日本企業においては労働生産性の低さが問題になっています。そうしたなかで、外部組織と協働は必要不可欠で、地域全体でも協働によって構築されるネットワークは、地域の資産として重要な役割を果たすと考えられています。

本研究は、株式会社東京商工リサーチが企業を対象にした仕入先と販売先企業に関するデータを用い、燕市と三条市の製造業企業が有する企業間取引関係の特徴を明らかにするとともに、企業間取引関係が企業のパフォーマンスに与える影響を明らかにする研究です。現在までに行った研究により、プラスチック製品製造業において、企業間取引が多いほど労働生産性が高いことが明らかになっています。

本研究は、アジア連携研究センターの研究プロジェクトの1つである「中小企業ナレッジネットワーク」での共同研究の1つです。現在、燕市と三条市における中心産業である金属製品製造業を対象として分析を行っています。この研究アプローチは、企業だけでなく、さまざまなネットワークへの応用可能性があると考えています。



燕市製造業企業を中心とした企業間取引ネットワーク図
 (出所) 株式会社東京商工リサーチの企業関連データに基づき筆者作成



燕市と三条市の金属製品製造業企業の企業間取引数の分布
 (出所) 株式会社東京商工リサーチの企業関連データに基づき筆者作成

関連する
 知的財産
 論文等

中東雅樹・山田陽子・張文婷・李健泳(2022)「燕市プラスチック製品製造業における取引関係構造のネットワーク分析」『新潟大学経済論集』112号, 71-86ページ

アピールポイント

ネットワークは、個々の資産であるだけでなく全体のパフォーマンスにも影響するものの1つと考えて研究しています。ネットワーク研究は企業間以外への応用も期待できる分野です。

つながりたい分野（産業界、自治体等）

- ・ ネットワークに関する研究・調査に興味をもつ産業界
- ・ 企業間ネットワークと企業パフォーマンスに関する知見を政策に生かしたい自治体